

世代を超えて社会福祉を考える

—高校生から高齢者まで—

日時 平成 24 年 6 月 16 日 (土) ~ 7 月 28 日 (土) 10:30 ~ 12:00

会場 柳井市文化福祉会館 (〒742-0021 柳井市柳井 3718 番地)

受講無料

日時	テーマおよび講座内容	講師
第 1 回 6 月 16 日 (土) 10:30 ~ 12:00	大学生の見た東日本大震災 大学生が展開してきた災害ボランティアには多くの学びがありました。学生たちが活動の内容や学び・気づきなどをご紹介しながら、地域での「備え」や「ボランティア」について一緒に考えてみましょう。仮設住宅で好評だったアロマセラピーなどもご紹介します。	社会福祉学部 助手 林 亜由美
第 2 回 6 月 23 日 (土) 10:30 ~ 12:00	みんなで考えよう年金制度のあり方 年金制度のあり方が社会的な関心を集めています。年金は高齢者世帯の平均収入の 7 割を占める一方、保険料を負担する若い世代の関心でもあります。今の年金制度ができてきた経緯を振り返ったうえで、これからのあり方を一緒に考えてみましょう。	社会福祉学部 教授 田中 耕太郎
第 3 回 6 月 30 日 (土) 10:30 ~ 12:00	人と人とのつながりとは？ 高齢者の犯罪を通じて見えるもの 高齢の人による犯罪行為が新聞などのメディアで報じられることが増えてきています。今回の講座では、このことを題材として、「人と人とのつながり」を地域づくりという視点から、一緒に考えてみましょう。	社会福祉学部 准教授 水藤 昌彦
第 4 回 7 月 21 日 (土) 10:30 ~ 12:00	家族福祉から見る「社会福祉のあり方」 家族は、子どもを育てる基本的な集団です。しかし、子どもを育てる間、家族は脆弱になりがちです。この「脆弱性」を克服するために、社会福祉はいかにあるべきかを、社会福祉先進国の北欧を例にして、考えていきます。	社会福祉学部 准教授 二村 克行
第 5 回 7 月 28 日 (土) 10:30 ~ 12:00	みんなで支えあう子育て 親が安心して子育てを楽しみ、子どもたちが健やかに成長できる社会のあり方が問われています。私たち一人ひとりが子育ての支え手としてどのような形で社会参加できるのか、一緒に考えてみましょう。	社会福祉学部 准教授 山本 佳代子

定員 50 人 (定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。)

受講対象 高校生、一般の方

受講方法 原則全講座受講としますが、部分受講も可能です。全講座を受講された方には修了証を授与します。

申込方法 はがき、電話または FAX で、住所・氏名・電話番号を下記の宛先までお知らせください。

〒742-8714 柳井市南町 1-10-2 柳井市教育委員会 生涯学習課

TEL: 0820-22-2111 (内 331)

FAX: 0820-23-7371

申込締切 平成 24 年 5 月 31 日 (木)

受講通知 講座が近づきましたら、各自へお知らせします。

